

日本 木州 東京市 S.S

「宣誓書」シズム上記、物語者著者三日之内に提出する。

小生（「大」タクアノ）は、大學子醫學部卒業者。文
學得業者、生物化學、理學得業者、內科及外科醫
學得業者、學位有之。小生英國於種々
病院二箇半、直、醫學從事於上、且同於
於（「大」）醫院、醫事記錄系（「大」）。一九三六年
（昭和十三年）小生、內臟醫學從事於（「大」）香港、進
（「大」）。戰時學校（「大」）十生、軍醫（「大」）尉、皆
（「大」）英國海軍志願隊（「大」）ラシコト。

No. 1

No.2

Dec 3226

首二骨折脱臼起シテ。此、負傷ハ何、治療ニ
一度トシテ受クトガ無クタ。受クトナ骨盆ハ日本
人ハ彼ヲ特ニ嫌悪レタ場合、彼、足首ヲ振リニ
至リテシケナア。シハ謂ニ謂ヘテイ苦痛ヲ
5ヘ生還ヒ。

歩行ニ堪ル踝ヲ得ルト言フ最後、機會ハ總テ
骨や腱が不自然、状態ニ及コト慣ルトニシラカ。
也ニ傳カソラウ。

彼、呑リ病院到着後、私、彼ヲ完全ニ診察
シテ。彼ハ外科的治療ヲ要ス。患者デアラヒ
私ハ彼ヲ英國海軍軍医中佐、エーチェル、ブリ
ゴ氏、引渡シテ。同軍医、言フヤウニ、其、患者
ハ重要ニ堪ニ闘、筋節ヲ得ルタメ六度ナ外科
手術ヲ要スルトニシラウ。然ニ彼、意見ヘ患者
1、踝ハ三十五乃至四十。ペセント注シカ役ニ立ヒナ
イタラウナユトニシ。此ハ其、患者ハ永久ニ跛行

Dec 3226

者トナリ長距離ヲ歩クコトハ出来ナフアル。どうアトイフ事ラ意味スル。私、診察シテ大船カラ未タ代、俘虜ハ「リーガン」軍曹デ。彼ハ八月十日頃、空手ヨリ海上救援偵察任務ヲ帶ビテ、ビーウイ機カラ撃手ナ隊陸サシ。彼ハ廣範囲、火傷ト両脚ニ皮膚表面ニ榴散弾、火傷ヲ負ツタ。顔、右側面及び右肩、火傷ハ第二程度、モ、デアツタ。其、火傷ハ全然治療ヲ施サシカツタ。品川病院ニ収容サレタ時、膿汁ト不潔物塊ニツテ居タ。彼ハ垢染ミテ腐敗、悪臭ヲ発散サセテ居タ。彼ハ明ラカニ何等、治療ヲ受ケテキナカツ。大船ヨリ入院シ、私、診察シテ、俘虜ハ英國軍艦「ストラテジエ」(戰艦)号ヨリ、潛水艦乗組士官「ダグラス」大尉デ。重症、湿性脚氣、症状ヲ呈シテ居タ。一九四六年一月六ニテ、彼ハ、英國海軍医務當局、手テ治療ヲ受ケテ居タ。

私ハ更ニ、大船ヨリ未タユージン・トーガス心中尉ヲ診察シタ。彼ハ一九四五年三月、呉沖テ擊墜陸サレ、大船海軍俘虜收容所ニ送ラシタ。彼ハ重症、湿性脚氣、症状ヲ呈シテ、私が検査シタ大船カラ未~~死~~捕虜ハレント云フ名前、男デ。米空軍、一員テアツタ。此者ハ昭和二十年、春ニ擊墜陸セ石股根ニキナ盲貫銃創ガアツタ。大キナ触知スルコト、出未ル塊ガアリ、「エツキス」光線ニ依リ、ソレガ異物デアルニトが判明シタ。

大船カラ、捕虜ハ皆極端ナ栄養不良、状体ヲ呈シ、亦皆繩カレ法エタ者、容相ラ呈ニテキタ。之等ノ人ミ見タ者、印象ヘ、茲ニ実ニ残酷ナル極ニ受ケタ人ミ一群

10.3

• No. 4

Doc 3226

ガアルムコトテアツ。彼等ハ一様ニ政打ト飢餓ト何等
診療モカツト云フ話アリ。

署名/エイ・グリーン・ローガン

昭和二十二年十月四日余、面前テ之署名ニテ誓シ。

署名
ジョン・アーヴィング・マーティン
歩兵大尉
即決裁判所

3226.

Doc

✓0.5

證明書

昭和二十三年十月二十一日

私ハ茲ニ本添附書類が昭和二十三年十月四日、日

本國東京ニ於テアート＝イ・ウォレンドルフロウ

宣誓書署名セリト記載セル口供書、眞実、宣
ニナルコトヲ證明ス。

更ニ私ハシテ日本國東京聯合國最高司令
部總司令部法務部刑事記録部長タル私、

保管入原本カラ寫サレルコトヲ證明ス。

署名「ケーハズアグリ・ウロビイ」

法務部刑事記録部次長

歩兵少佐ケーハズアグリ・ウロビイ